

# 令和7年度 課方針書

課(局・署)名	農林課	課(局・署)長名	今井幸隆	作成年月日	令和7年4月18日
---------	-----	----------	------	-------	-----------

## ■課等の所管する行政課題等を取り巻く現状(国・県の動向や町民意識等)

現在、農業を取り巻く情勢は、全国的に人口減少や高齢化の進行による担い手の減少、農村集落の機能低下など今後の農村存続を危惧する状況となっています。更に、ここ近年の地球温暖化の影響により、大雪、大雨や夏場の高温少雨など、厳しい気象条件が続いており、今後も続いていくと予測されます。

また、長引くロシアによるウクライナ侵攻などによる不安定な世界情勢等により、稲作・畜産及び園芸にかかわる農業収益に大きな影響が続いています。昨年度、米価は前年比60kg4,000円～5,000円程度高くなっているが、米不足により備蓄米の放出など国の米政策についても不安定な状況となっています。また、米価高騰の恩恵が一部しか生産者に届いていないなどまだまだ生産者にとっては、厳しい状況にあります。

このような状況の中、当町においては、国のみどりの食料システム戦略交付金事業を活用し、有機農業の推進を行っており、今年度最終年度を迎えます。今年度については、地域認証制度の初年度であり、制度の定着を図って行きたいと考えます。また、有機農産物の学校給食への提供を軸に、町内への普及啓発を行って行きたいと考えます。その他、環境保全型農業交付金事業、水田活用直接支払交付金、産地交付金事業などを活用し、生産基盤の強化、農業所得の向上に向け、支援体制の強化を図っていきます。

## ■解決すべき行政課題(現状の問題等点)

- 1 (全体) 農林業従事者の減少及び高齢化による後継者不足等
- 2 (農政生産係) 新規就農者の確保と育成  
異常気象や、生産コストの増加等による農業経営の不安定化
- 3 (水田森林係) 米の需給緩和による作付け転換への対応  
農業・森林資源の保全及び管理体制機能の弱体化  
有害鳥獣による農作物等への被害による減収

## ■課題解決のための課等の方針(単年度方針と中長期方針)

### 【単年度方針】

- 1 (全般) 今後の持続可能な農業生産体制の確立に向けた支援強化  
(有機農業産地づくり推進事業及び環境保全型農業直接支払交付金事業等の推進等)
- 2 (農政生産係) 新規就農者及び地域担い手の確保と育成に対する支援体制の強化
- 3 // 補助事業等の活用による生産基盤の強化
- 4 (水田農業係) 水田活用直接支払交付金や産地交付金を活用した農業所得の向上に向けた支援
- 5 // 森林環境譲与税及びやまがた緑環境税を活用した森林の保全管理の実施
- 6 // 有害鳥獣による農作物等への被害防止対策の強化

### 【中長期方針】

- 1 地域の担い手及び新規就農者の確保、育成に向け支援する。
- 2 有機栽培の独自認証制度を確立し、有機農産物の学校給食提供を軸として町内への有機農業の普及啓発を推進していく。
- 3 有害鳥獣対策については、引き続き猟友会による適正捕獲と電気柵等による被害防止対策に加え、地域ぐるみで行う有害鳥獣を寄せ付けない環境づくりの体制を確立していく。
- 4 主食用米生産を基幹としながら、水田活用交付金事業や産地交付金事業、つや姫、雪若丸等のブランド化、環境保全型農業の推進を図る。
- 5 農業生産基盤の体質強化を図るために、土地改良事業を推進し圃場整備率を高めるとともに、里山を含めた森林環境の健全な保守管理を実施する。
- 6 森林資源の循環利用のサイクルを確立するため、人工林の若返りや木材利用の拡大のための検討を行う。  
～2050年カーボンニュートラルへの森林・木材分野の貢献～

■今年度の課における施策（重要度順）

（農 林 課）

重要度 順位	施 策 名	施 策 の 内 容	担当係名	連携課名
1	農業・農村政策の推進	新規就農者の確保・育成や認定農業者等をポイントに絞った経営所得安定対策の啓発推進、水田活用直接支払交付金、産地交付金、日本型直接支払制度の活用による農地維持及び資源向上を推進する。また、地域計画の策定により今後の農村のあり方を明確にしていく。	農政生産係 水田森林係	農業委員会
2	農業分野における環境負荷軽減への取組み	持続可能な開発目標（SDGs）を契機とした環境に配慮した活動への関連事業の推進（有機農業産地づくり推進事業、環境保全型農業直接支払事業の推進）	農政生産係	
3	食と農に関する計画等の実践	「高島町有機農業推進計画」及び「第2期高島町食育・地産地消計画」の実践と、環境保全型農業の普及・拡大を図り、地域農産物の高付加価値化に努めるとともに、学校給食への特別栽培米、有機米の提供を行い、さらに町内外の消費者が望む安心安全な農産物の生産を推進する。	農政生産係	商工観光課 健康子育て課 教育総務課
4	有害鳥獣対策への地域や集落単位での取組みの促進	高島町鳥獣被害対策実施隊への支援及び猟友会との連携強化を図るとともに、地域や集落ぐるみの被害対策を支援し有害鳥獣による農作物被害を減少させる。（広域侵入防止柵の普及・啓発）	水田森林係	総 務 課 町 民 課
5	農用地・農業施設等の生産基盤の整備促進	生産性の高い効率的な土地利用等を目指し、農業生産基盤整備を促進する。	水田森林係	
6	林業の振興と森林資源の保全及び活用の促進	森林が持つ機能を促進するため、間伐等の森林整備を行い、森林資源の保全・活用を図る。	水田森林係	

■今年度の課における事務事業（重要度順）

（単位：千円）

重要度 順位	事 務 事 業 名	事 務 事 業 の 内 容	担当係名	事業費
1	地域担い手育成業務	新規就農者育成総合対策事業、新規就農者等支援事業、農業研修生受入協議会	農政生産係	56,395
2	農業生産基盤の強化	魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業、未来を育む農業担い手育成支援事業、畜産所得向上支援事業ほか	農政生産係	16,000
3	食と農のまちづくりの推進 ほか	有機農業産地づくり推進事業、食育・地産地消推進事業、学校給食良質米供給事業、学校給食有機米等提供事業、米食味コンクールほか	農政生産係	1,866
4	日本型直接支払制度	○ 多面的機能支払交付金 ・ 地域資源の基礎的保全活動など多面的機能を支える共同活動支援（農地維持支払交付金） ・ 地域資源の質的向上を支える共同活動支援（資源向上支払交付金） ○ 中山間地域等・環境保全型農業直接支払交付金ほか	農政生産係 水田森林係	130,630
5	農業経営の安定化に向けた支援の充実・強化	水田活用直接支払及び、産地交付金事業等を活用した農業経営安定化に向けた支援	水田森林係	63,874
6	有害鳥獣対策業務	有害鳥獣被害対策事業、農作物被害パトロール事業 狩猟免許取得支援事業他	水田森林係	10,241
7	農地・森林の整備・保全事業	国営・県営土地改良事業管理、亀岡西地区基盤整備事業、鈴沼地区農村地域防災減災事業、森林病虫害防除対策事業、みどり豊かな森林環境づくり推進事業、森林環境譲与税ほか	水田森林係	64,283